

道路

上宿小学校周辺の地域整備は進んだのか

立花隆一議員(公明) ①小平上宿小前交差点から東京電力多摩変電所に至る私道を通学路にすることについての経過は。

②青梅街道の南側歩道を改善できないか。

③中島都営前の歩行者用信号機が、なかなか青に変わらない原因は。

教育長 ①東京電力に話をしているが、大型車両が通行するなど、児童の安全性に課題がある。市長 ②都から損傷が激しい箇所は補修すると聞いている。

③隣接する信号機の表示サイクルとの調整や幹線という性格上、横断待ちの時間がふえてしまうと警察署から聞いている。

◀中島都営前交差点 (中島町、小川町一丁目)



自転車の車道利用促進について

滝口幸一議員(フオ) ①市民全体に浸透しないのはなぜか。②市役所東側等に路面標示がされたが効果の検証は。

③歩道上での自転車と歩行者の接触事故件数は。市長 ①通行区分が複雑化したことが考えられる。啓発活動を行っているが、一層の定着を図るため、路面標示等を充実させ周知していきたい。

②機会を設けての検証は行っていないが、市民等に意見を聞いたところおおむね好評である。

③歩道上の統計はないが、小平警察署へ届け出のあった人身事故件数は平成18年が12件、19年が19件、昨年が15件である。

◀自転車左側通行の路面標示 (市役所東通り)



歩行者・自転車優先のまち小平を目指して

岩本博子議員(生ネ) ①自転車利用促進の取り組みは。②あかし通りへ自転車専用レーンを設置する際の課題は。③幼児2人同乗用の自転車を普及促進できないか。④傘差し運転が禁止となったが、PRが必要では。

市長 ①ルール等を遵守するよう周知して促進に努めたい。②駐車車両の排除やバスベイ部分のレーン形状の決定、逆走の防止等である。庁内や関係機関と協議を進めていく。



③都が助成を検討しているの、動向を注視していきたい。④警察等と連携し、交通安全教室などで周知に努めたい。※バスベイとはバスの停車所または停車帯。乗降客のために、本線車道から分離し、停車のために専用にする地帯のこと。

福祉のまちづくり

石毛航太郎議員(フオ) ①電柱が歩道の中にあるために、車いすが通れないといった相談はあるか。

②歩道の最低幅員は。③電柱を歩道外へ移設することはできないか。

市長 ①昨年度はなかった。②都と市の条例では2.5m以上確保することとなっている。

③隣接する土地所有者の理解がなかなか得られないのが現状である。公共施設に接した狭い歩道で電柱が通行に支障をきたしている場合には、施設内に移設して円滑な通行が確保できるように努めている。

◀小学校の敷地内に移設された電柱(上宿小学校)

教育文化

スクールソーシャルワーカーの配置

宮寺賢一議員(政和) ①現在配置しているスクールソーシャルワーカーの活動実績は。②現時点でのスクールソーシャルワークへの評価は。③全小・中学校へ配置する考えは。

教育長 ①1週間に1日程度の割合で、カウンセリングや家庭訪問、教員への研修・助言等を行っている。

②配置している学校からは、より効果的な対応ができ、関係機関との連携が充実してきているとの報告を受けている。

③調査・研究の成果や費用等の検証を踏まえ、関係各課との調整を含め検討したい。

小平市立小・中学校の学力向上について

島村速雄議員(政和) ①全国学力・学習状況調査の結果をどう分析するか。②基礎学力を確実にするため取り組みは。③性やジェンダーの新しい知識や技能の活用に関する課題があるか。

教育長 ①小・中学校ともに特に小学校国語では書く能力、算数では数学的な考え方、中学校数学では数学的な見方や考え方と言われる思考力や判断力に課題があった。②研修会や学校での授業研究会等の機会を通じ、指導助言を重ねている。また、効果の上がった取り組みなどを各学校が学び合えるようにしている。

二中のスポーツ施設をもっと充実できないか

佐野郁夫議員(政和) ①グラウンドにスプリングカラーと夜間照明施設を設置できないか。②移動式のバスケットゴールを設置できないか。③照明の改善や壁の塗りかえで、体育館を明るくできないか。

教育長 ①スプリングカラーは費用対効果を踏まえ、慎重に検討したい。夜間照明は隣接住民への考慮などから、現在のところ考えていない。②授業や部活動に必要な教具備品であれば検討したい。③全小・中学校で照度を調査し、必要に応じて検討していく。壁の塗りかえは考えていない。

性やジェンダーについての正しい知識を子どもたちへ

日向美砂子議員(生ネ) ①平成15年以降、市内小・中学校での性教育の副教材の購入状況は。②副教材の使用を教員がみずから判断し、授業を行える環境や雰囲気は整っているか。③性やジェンダーの新しい知識を教員が学ぶ機会はあるか。

教育長 ①小学校5校が、本を5冊、ビデオを9本、掲示物を2セット購入した。②学習指導要領の内容、年間指導計画の範囲で教員が選択している。③都が人権教育プログラムや研修用リーフレットを作成し、教員に配付している。

「警察と学校の相互連絡制度」の運用について

苗村洋子議員(生ネ) ①相互連絡制度により学校と警察の連絡体制はどう変わったのか。②児童・生徒の健全育成に照らして、これまでの運用をどう総括しているか。③教育長 ①相互連絡をする上で取り扱う個人情報に適切に管理し、個人情報の保護を明確にすることができたと考える。②警察との相互連絡が必要な事案では、非行及び犯罪被害の防止に適正な対応を行うことができ、児童・生徒の健全育成につながっていると考える。

小・中学校のバリアフリー

津本裕子議員(公明) ①スロープの設置にかかる費用は。②設置における課題は何か。③早急な設置要望があるが見解は。

教育長 ①設置する場所によっても異なるが、昇降口に設置した場合にはおおむね10数万円と考えられる。②大きな問題点はないがスロープを必要とする児童・生徒が在籍する学校を優先的に設置している。③市民からの設置の要望がある場合は、緊急性、必要性等を判断して対応していく。

通常学級に通う障害児の立場に立った柔軟なサポート体制を

橋本久雄議員(市自) ①必要に応じて介助者を配置するなど柔軟な対応はできないか。②通常学級が相当という判定

がした障害児に対し、保護者に介助員の確保を求める根拠は。教育長 ①児童・生徒の障害の程度や学校の施設状況はさまざまであるため、学校と相談の上、介助者の配置ができない部分については保護者の責任で介助願いたいと考えている。

②通常の学級への就学が相当とされた場合でも介助を必要とするところがある。特別支援学校が適当と判断された児童・生徒が通常の学級に就学する場合と同様に、保護者の責任で介助をお願いしている。

子どもの心を広げる読書運動をさらに進めるべき

津本裕子議員(公明) ①ブックスタートセットの費用、及び本の配布実施への考えは。②学校の読み聞かせの支援は。教育長 ①費用の概算は絵本を700円とすると、おおむね200万円の経費が必要となる。保護者が絵本のリストなどを参考に最適な◀絵本の読み聞かせ (絵本のへや)

③ひとり親家庭の就学援助の認定基準を見直せないか。④修学旅行費等の高額な就学援助費の支払い方法を工夫できないか。

教育長 ①各学校から業者に改めて働きかけるよう指導する。②学校に検討を働きかける。③大多数の他市も同様の扱いのため、見直しは考えていない。④保護者の負担を軽減できる支払い方法を、今後研究したい。

掲載分以外の質問項目

【行政一般】
・「平和市長会議」及び「日本非核宣言自治体協議会」に加盟を
【福祉】
・小平市福祉会館市民ホールの鏡について
・高齢者の見守りに本格的に取り組むべき



一定のテーマで数冊の本を複数の聞き手に紹介すること。憲法26条2項の義務教育は無償とするは守られているか

赤ちゃんと保護者に絵本を手渡し、絵本を通じて親子の心の触れ合いを持つきっかけをつくる活動のこと。

※ブックトークとは